

学年	1年	教科	英語	単元名	Lesson7 Sports for Everyone
学校名	村山市立葉山中学校			実践者	石塚 絵里
本時の学習活動	助動詞 can を使った本文の内容を理解し、can 文を使った文を作れるようになるろう。				
ICT 活用のねらい	【1 教員による活用】		【2 児童生徒による活用】		
	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 興味関心を高める <input type="checkbox"/> 1-2 課題を明確につかませる <input checked="" type="checkbox"/> 1-3 思考や理解を深める <input type="checkbox"/> 1-4 知識の定着を図る		<input type="checkbox"/> 2-1 情報を収集・選択する <input type="checkbox"/> 2-2 文や図表にまとめる <input type="checkbox"/> 2-3 発表したり表現したりする <input checked="" type="checkbox"/> 2-4 知識や技能の習熟を図る		
活用する機器・ソフト・コンテンツ等	使用機器		ソフト・アプリ	コンテンツ	
	<input checked="" type="checkbox"/> タブレット (ios) <input type="checkbox"/> ノートPC・デスクトップPC <input type="checkbox"/> デジタルテレビ <input type="checkbox"/> 書画カメラ (実物投影機) <input checked="" type="checkbox"/> 電子黒板 その他 ( AppleTV )		PCソフト名 ・デジタル教科書  アプリ名 ・	コンテンツ名 ・	
	その他 ( )				
学習形態	<input checked="" type="checkbox"/> 一斉学習 <input type="checkbox"/> グループ学習 <input type="checkbox"/> 個別学習				
活用の場面・方法 活用のポイント	<input checked="" type="checkbox"/> 導入の場面 <input checked="" type="checkbox"/> 展開の場面 <input type="checkbox"/> まとめの場面				
	<どのように使ったか> ・生徒に題材への興味を持たせるために、インターネットの資料を提示する。 ・本文の音読練習をするために、デジタル教科書で本文を示しながら音声を流す。 ・本文の理解を深めるために、印やメモを書きながら説明する。 ・iPad は題材に関する資料を提示するときを使用し、電子黒板は教科書の内容を扱うときに使用する。 ・動画や写真を大きく示すことができるので、全員の視線を集めることができる。 ・生徒がその場で気になったことを、インターネットで調べてすぐに提示することができる。 ・文字と音声一致するように、電子教科書の音声が出るタイミングで本文が赤く変化する機能を利用して本文を提示した。				
児童生徒の 学びの活用の様子 (写真等)	・生徒全員の視線が黒板やピクチャーカードよりも集まりやすく、課題を共有することができていた。 ・音声で流れているところの文字の色が変化するので、音読を苦手とする生徒たちも自信を持って読むことができた。				
実践を通して 感じたこと	・写真や動画を大きく提示することができるので、生徒たちの興味・関心が授業中も続きやすい。後も積極的に使用していこうと思う。 ・具体物の用意がなかなかできなかったが、iPad に画像を入れることですぐにイメージを提示することができ、準備の負担が減った。 ・画面に直接書き込んだデータの保存が可能なので、前時の復習にも役に立った。 ・黒板には本時を通して重要なポイントを残しつつ、資料やデジタル教科書などはテンポよく画面を切り替えながら授業を進めることができた。 ・起動に時間がかかったり、接続の不具合があったりした。事前の準備が必要不可欠である。 ・生徒自身もタブレットなどを使用して英文を打ち込んだり、音読練習をしたりできるような場面も設定していきたい。				



